

平成 27 年度第 2 回佐倉市入札監視委員会議事概要

日 時	平成 28 年 1 月 27 日 (水) 午前 10 時 00 分～正午
場 所	佐倉市役所 議会棟 2 階 第 2 委員会室
出席者	<p><委 員> 湯川委員長、野村委員、櫛田委員</p> <p><事務局> 契約検査室</p> <p><担当課> 道路建設課・施設課・下水道課・産業振興課・ミレニアムセンター佐倉・市民税課・市民課・学務課</p>
<p>【議事概要】</p> <p>○議題 1 入札・契約の手続きの運用状況等について</p> <p>平成 27 年 4 月から平成 27 年 9 月までに実施した一般競争入札・随意契約・低入札価格調査実施案件及び指名停止業者について、事務局から報告をしました。</p> <p>[主な質疑]</p> <p>(質問) 安全管理の不適切により指名停止となった業者は、市からの受注は多い業者ですか。</p> <p>(回答) 市内業者ですので、随意契約も含めて何件かを受注している業者です。</p> <p>○議題 2 制限付き一般競争入札参加資格の設定経緯等について</p> <p>平成 27 年 4 月から 27 年 9 月までに実施した一般競争入札・随意契約の中から当番委員が抽出した 10 件の案件について、事業担当課職員による事業説明及び質疑応答を行いました。</p> <p>[主な質疑内容]</p> <p>案件① 3・4・5 井野・酒々井線外 1 路線橋梁下部工工事 (その 1) (一般競争入札)</p> <p>(質問) 落札率が低いのですが、予定価格は適正だったのでしょうか。また、工事の品質は確保されているのでしょうか。</p> <p>(回答) 予定価格は県の積算基準に準じておりますので、適正なものであると考えております。また、この工事の成績評定点は 75 点と優秀なものであり、「優良建設業の表彰に関する要領」において表彰の対象となるレベルです。</p> <p>案件② 27 改水-11 江原台一丁目地先配水管更新工事 (一般競争入札)</p> <p>(質問) 同時期の同種の工事と比較しても落札率が低いほうですが、工事の品質は確保されているのでしょうか。</p> <p>(回答) 本案件は低入札価格調査において聞き取りなどを行っており、材料が長年の取引により安価に仕入れられるということや、施工場所と事務所や資材置場が近いため、経費を抑えられることなどが理由として挙げられており、また、同時期に発注された配</p>	

水管工事の中でも施工規模が大きかったことや、地理的な条件も含めると、当該業者にとっては、受注希望が強かったものと推察します。

品質の確保という点においては、中間検査を受けた結果には問題ありませんでした。

案件③27 改委-48 田町地先基幹管路漏水修繕実施設計業務委託(随意契約)

(質問) 落札率が低いのですが、予定価格は適正だったのでしょうか。

(回答) 積算基準については厚生労働省所管の設計業務委託標準歩掛の積算基準及び千葉県的设计単価を使用しており、適正なものと考えております。

(質問) かなり短期間で業務をこなしたようですが、佐倉市の現場を熟知しているということでしょうか。

(回答) 受注者は、佐倉市の上水道における管路状況を十分に把握しており、解析に要する時間が短かったと考えられます。

案件④PBD702 千成地先下水道管渠改修実施設計業務委託(一般競争入札)

(質問) 同時期の他の案件との比較で落札率が低いのですが、予定価格は適正だったのでしょうか。

(回答) 日本下水道協会の下水道用設計標準歩掛表及び千葉県の積算基準に準じておりますので、適正であると考えております。

案件⑤定住促進のためのプロモーションに関する業務委託(随意契約)

(質問) 随意契約となった理由をご説明願います。

(回答) 本事業の目的・性質上、公募型プロポーザルを実施することが最適であると判断したためです。

(質問) どのような事業内容でしょうか。

(回答) パンフレットの製作、動画・ウェブサイトの製作、広報誌における特集の編集、定住促進のための体験ツアーなどです。

(質問) 決定された提案は、他の提案と比べてどのような特色があったのでしょうか。

(回答) 審査委員5名の評価はそれぞれ異なりますが、総じて、内容の豊富さやデザインが高く評価されています。

案件⑥平成27年度ミレニアムセンター佐倉消防用設備点検業務委託(一般競争入札)

(質問) 落札率が極めて低いのですが、点検業務において支障はなかったのでしょうか。

(回答) 消防署への報告も含めて、問題はありませんでした。

案件⑦平成 27 年度住民税等課税資料電子化に伴う(eLTAX 対応)ASP サービス提供業務委託 (一般競争入札)

(質問) 落札率が低いのですが、個人情報扱う上で安全性に問題はないのでしょうか。

(回答) 本案件への入札参加資格として、地方税電子化協議会の認定を受けていることを条件としており、認定されるためにはセキュリティ対策において一定の要件を満たしている必要があることから、当該認定を受けている落札業者には、安全性の問題はないと考えています。

(質問) 事業期間が平成 31 年 1 月 10 日となっていますが、システムの運用期間との関係はどうなっているのでしょうか。

(回答) サービスの利用期間は平成 30 年 12 月末までですが、支払いが月額払いとなっており、最終月の 12 月分の実績報告の期間を考慮しているものです。

案件⑧個人番号カード等裏書印字プリンター機器賃貸借 (一般競争入札)

(質問) 落札率が極めて高いのですが、どのような理由でしょうか。

(回答) 特殊な機能を有するプリンターが必要であり、製品指定をしているためです。もし、取り扱う業者が一者のみであれば、随意契約を行うところですが、今回は製品指定しても、当該製品を扱える業者が複数あることから、入札を行いました。

案件⑨平成 27 年度佐倉市立小中学校図書館等供給契約 (一般競争入札)

(質問) 一者による入札となっていますが、競争相手は他にないのでしょうか。

(回答) 単なる図書の購入ではなく、フィルムコートやラベル貼りなどの業務が加わるため、一般の書店では予定価格内での入札は厳しいと考えられます。

(質問) 毎年同じ業者が落札しているのでしょうか。

(回答) 平成 20 年度から継続して契約しています。

案件⑩平成 27 年度佐倉市立中学校用状態復元ソフトウェア購入 (一般競争入札)

(質問) ソフトウェアの購入としては落札率が低いと思われませんが、どのような理由でしょうか。

(回答) 予定価格は新規購入にて積算しておりますが、すでに導入されている既存ソフトのバージョンアップでも仕様を満たすことから、低い金額での入札となったものです。